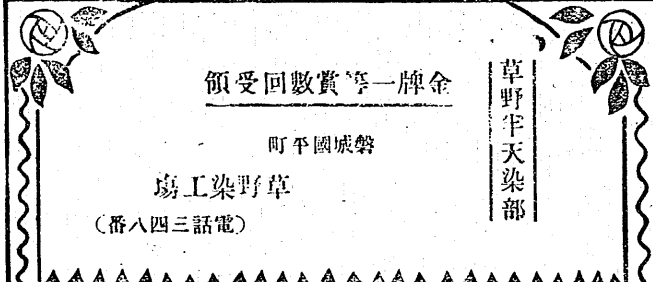


草野半天染部  
町平國城警  
場工染野草  
(番八四三話電)

領受回数賞等一牌金



種 休 護  
寒 護 計 関内藥局  
電 四 〇 番

品質優良 適合 量豐富  
関内精米所

番〇六一出呼話電 町橋長町平  
スマシタイ達配速早ズラハ拘ニ少多ハ文注御  
スマ願シ試御ハ度一非是

看護婦派出  
の求めに應ず  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

常磐新聞

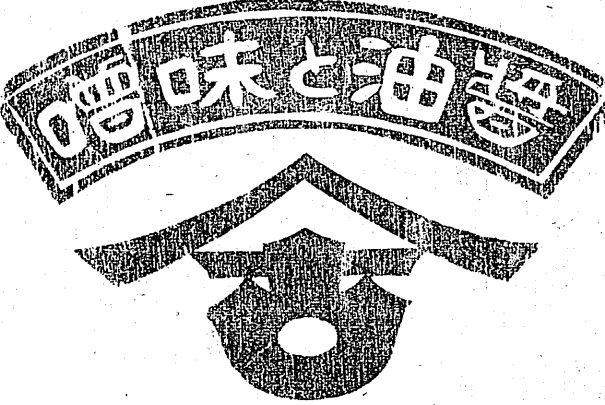
定一部金貳圓 廣告五號十二行 印刷費五圓 送料五十錢 日刊 日曜大塚福島縣石城郡平町長橋町三五 祝日ノ翌發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番



發行編輯人 川 壽 文 治  
本社下同番地(電話六三〇番)  
印刷所 常磐毎日印刷部

福島縣平町  
鹽屋山崎本店  
電話 營業部専用一〇番 一般用二七番  
上野上車坂町四二  
東京支店  
電話長淺草五七二八番 振替東京六八三二二番

鹽屋山崎本店



町平紺屋 富田眼科醫院

吳服類は總べて  
の商標を御信用願ひます  
安く良くは 龜の標語です  
必ず御満足して戴ける確信です  
最近の當店へぜひお運びを願ひます

中野 吳服店  
平町三丁目(電話六七番)

磐城セメント會社特約店  
和洋鋼鐵 金物問屋 釜屋商店  
磐城平町五丁目電話一三九番

平町森會牙科醫院

齒科 牙科 牙科 牙科

冬物に

折中 新型帽子  
ベロアー拾四、五圓  
ファー七、八圓ヨリ  
ツール二圓五拾錢ヨリ  
ホック帽  
五、六拾錢ヨリ  
三圓位マデ  
ワイシャツ  
一圓九拾錢ヨリ  
拾圓位マデ  
ツルヤ  
平四丁目

モト一ル

電氣機械器具各種材料販賣  
電燈電力工事設計並ニ請負  
製作ハ日立製作所  
販賣ハ磐城工業商會  
株式會社日立製作所特約店  
東京電氣株式會社特約店

モト一ル修理の  
致す  
常磐電線  
電話一八四  
目番八  
會商業工城磐  
助治佐村中

内小兒科 花柳科 (需應院入) 平町紺屋町  
藤沼醫院  
電話五〇七番

開店御披露 食道樂福音

カツレツ 金二十錢  
カレーライス 金二十錢  
ハヤシライス 金二十錢  
支那鍋 金二十錢  
肉鍋 金二十錢  
井戸 金二十錢  
其他御好みにより調理  
仕り候

女給 募集  
座敷女中 入用

料理店は 氣持好き  
時候に叶つた 平町松雲園池端  
電話三六番

常磐毎日新聞  
通信上より見  
たる平町 (十)  
平銀行樓上に開會  
の十三日會に講演  
平郵便局長 小松良 滋  
大正十三年度に於ける統計  
の結果は如何活目して視る  
べき價值あるものと思料せ  
らる

次に大正十三年度平局に於  
ける郵便切手、葉書及收入  
印紙の賣捌枚數及金額何程  
なりやと調査するに  
郵便切手、一、六八八、二  
〇二枚、金六四、二八六、  
〇〇二厘、郵便葉書、一、  
五九七、〇七九枚、二三、  
七六七、二五九厘、收入印  
紙、五七一、五七九枚、一  
〇九、三〇二、圓九八五厘  
右の百五十九萬七千七十九  
枚の葉書を積み重ねるとき  
は一千百八十八尺となり、赤  
井線を千六百尺とせば其の  
三分の二以上に達す  
更に葉書の縦を接ぐときは  
百九十九萬七千八百尺、哩數  
に直せば二二五哩にして仙  
台上野間に及び平より先  
上りは東海道線沼津より先  
に達し下りは盛岡の數驛先  
迄達す (をばり)

一冊の代金で  
御希望通りな  
五冊の雜誌が  
自由に讀める  
川崎文庫  
電話六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

松吉屋本店  
電話二四一番

酒 釀造 元  
清 鶴仙  
石城郡平窪村

### 本社が奇抜な

## 「齒並び自慢會」

審査長は誰れが適任か  
奮つて御投票を乞ふ

本社は今印刷部を設けた記念として一つの催しを試みる計畫で茲にお知らせ致します。夫れは身体の強健を全ふる上に於て口唇の衛生を忘れてはならぬと云ふ趣旨に基いて開く「齒並び自慢會」であります。つまり丈夫な齒並びの人を優勝者とし賞金や賞品を贈つていさゝか口唇の保健に貢献する企てであります。日時や場所其他具体的な事項は改めて発表しますが其前に先づつて「審査長を誰れにしてよいか」に就き廣く讀者諸君の御希望をお聞きしたいと思ひ投票の形式でその氏名を募ります。ぜひ左記事項に依り奮つて御投票あらん事を望みます。

(審査長候補者) 平町在住の齒科醫一名(宛名)平町長橋町卅五、常警毎日新聞社(締切)本月卅一日(用紙) 隨意(注意) 投票點數は随時發表し最高點者に審査長を囑託す

## 御機嫌いと麗しく、攝政宮殿下御還啓

陸軍中佐の御正装にて  
一々擧手の禮を遊ばさる

陸軍大演習を親しく御統監遊ばされた攝政宮殿下には昨廿五日沿線各通過驛の奉送を受けさせられつつがなう午前十一時六分平驛に御着遊ばされた、これより先

平驛頭の奉送迎  
ホームに御迎へ申上警中、警女、平商を始め各私立學校及び小學生、在郷軍人分會消防組青年團、其他各團體は構内に整列して奉迎したるに殿下には陸軍中佐の御正装にて御停車中車外の光景等を御親はし氣にお眼とめられ御座所右側には昨年御成婚の砌り閑院宮殿下より献上した和田三造壽伯の手に成れるバラの油繪が掲げられてあるのを拜した斯くて六分間の後

## 構内は塵一つ止ど

めぬ迄に清掃し新驛長始め各従業員は夫々各部署に就き一方櫻村平警察署長は署員を督して構内外の警備に努め白井監督判事、宮崎檢事、水野郡長伏見町長、其他有資格者百餘名は構内の後

## 日旭旗

を交又した御列車は音なく迂るが如く出發し、殿下には勿体なくも奉迎者や團體に對して一々擧手の禮を遊ばさる、御微笑と洩れ聞いて御案じ申

## 鐵道の不正荷主が

また殖えて來た  
追徴金をこられた者多數  
發見次第嚴重處罰

平驛を初め附近各驛鐵道の不正荷主は一時嚴重警告の結果減少したが最近また増發の傾向があるので水戸運輸事務所では發見次第用捨なく處斷する 事となつたが最近平町では某運送店が生石灰をいつわつて託送し追徴金八十餘圓を徴收されたのを初めこの種の不正荷主各方面に現れ今月になつてからでも追徴金額の帳簿にのつた大口ものだけで六六圓に達して居るから小さいのをませるとそれ以上になる譯で鐵道當局では「故意でない物はなるべく大目に處罰するが運

## 新宿街道の路面が一新

馬車業者努力

石城郡内郷村御厩地内の新宿街道は有名な悪路で降雨時に際しては車馬の交通殆んど杜絶の状態である依り石城荷馬車業組合は既記の如く去月下旬より修理工事を開始し組合長森本盛一氏連日監督に當り着々進行しにつけて土瓶に入れますそして火にかけますと、松茸から水分が出てよく蒸せますこれに醬油かまたは杯酢をかけてすゝめます。▲さつま芋のつや煮 甘薯の筋のない太いところを選んで皮をむき五分位の角切りにして水の中につけ暫く灰汁抜きをしてたきます。



松茸の土瓶蒸し

松茸の石つきをとり、小さいものは丸のまま、大きいものは大片に切つて暫く鹽水

## 預金利子の引下げは大勢順應

昨日の濱通り銀行協議  
銀行側の態度を豫め決定し置く必要ありとして協議を進めたが目下、る機運に向つてはるるが今後の金融關係がどうなるのか全く見當がつかぬ今日直に利下げを斷行するは幾分

濱海道銀行同盟會(十七銀行三十三支店)第十二回總會は既報の如く昨二十五日石城郡植田町小學校講堂に開催し當日の重要問題たる預金利子協定引下げの件を附議し、最近縣下銀行の金融潤澤となつて來たので從來の協定預金利子引下げの件が來る十一月八日若松に開かれる縣下銀行同盟會大會に提案される模様であるから此際濱通り

## 時機尙早

の感はないかと云ふのが多數の意見であつたが縣下銀行同盟會大會において大勢が利下げと云ふことならば大勢順應に出づべしと云ふことを申

## 子歛倉神社の用材奉曳

代子總代氏名

縣社子歛倉神社の拜殿新築用材は過般買入委員上京各木材商店を視察の上台灣花蓮港木材株式會社東京出張所の貯材優良と認め檜材積二百石を買入近日平驛着の豫定であるが到着の上は奉曳式を執行すると尙ほ今般改選した代子總代氏名は左記の如くである、  
小野園次郎、山崎興三郎、鈴木雄次、明智淺吉、三井常松、大津賀善吉、猪狩庄平、諸橋久太郎、諸

## 割當寄附で

獎勵金増殖

石城郡内青年團長、副團長處女會長、副會長約百餘名の協議會は既報の如く二十四日午前十時石城郡役所に開き兼て青年團體事業獎勵のため御下賜になつた獎勵金を増殖して適宜な事業を行ふ事について協議を遂げたが同郡に下賜された獎勵

## 少年野球優勝

平第一高坂

既報いほら新開平支局主催の少年野球大會は高等科優勝チーム高坂校、尋常科同平第一校にて昨日夫々優勝旗を授與された

## 日本を顧て

矢野氏の講演

平町青年團及び十三日會主催にて明廿七日午後七時より郡會議事室に矢野恒太氏の「現代日本を顧て」と題する講演ある由

## 表彰看護婦

石城郡澤渡村の勝チブスは全く終總し健氣に奮闘中であつた平町南町清野看護婦會看護婦遠藤トメ、矢吹サツヨ、の兩名は先に歸平し其後を引き請けた看護婦猪狩チンも同村から其功を表彰されて昨日歸平したと

別に鍋の中に入りんと、砂糖と、鹽とを入れて火にかけます。煮上つたとき前のさつま芋の水を切つて入れ柔らかになつた頃鍋をわらし小井に甘煮としてつけましてもまたはお肴の前に付け合せとして出しても結構でございますお茶うけにも大そう結構であります

金は青年團八千七百十二圓處女會二千九百九十二圓で石城郡では之に對し縣青年團の方針に基き約一萬圓の寄附をなす増殖して事業は縣青年團の指揮を仰ぐに決するらしい模様であるが、約一萬圓を寄附するとすれば青年團一名につき約一圓宛の割當寄附をなす譯である